



優れた、より良い福祉コミュニティをめざして

ふれあいネットワーク

まほろば

社協広報

第27号

寄稿 施設紹介 グループホーム「杉のこ」/特定非営利活動法人「和楽会」

— p 3 ~ p 4 掲載 —



得意の「紙飛行機!?!」づくりをいっしょに楽しむ

デイサービスセンターでは、村内の保育所から園児が訪れ、ふれあい交流が盛んに行われています。この日も、やまのこ共同保育園から園児がやって来ました。「ふれあい交流」なんて構えちゃうとむづかしくなっちゃうかもね。「紙一枚」があれば誰とでも親しくなれちゃうみたいです。これからは「普段着のまま」のお付き合いをよろしくお願いします。

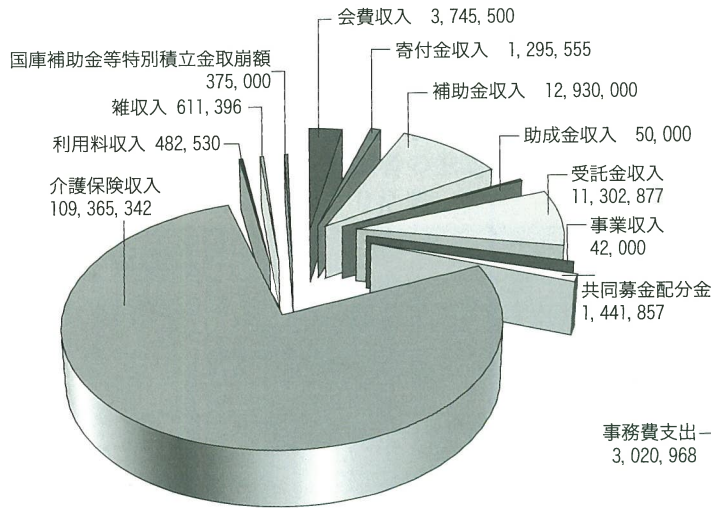
写真 於デイサービスセンターいちいの里 (H16.6.3)

平成15年度 山形村社会福祉協議会一般会計決算概要報告

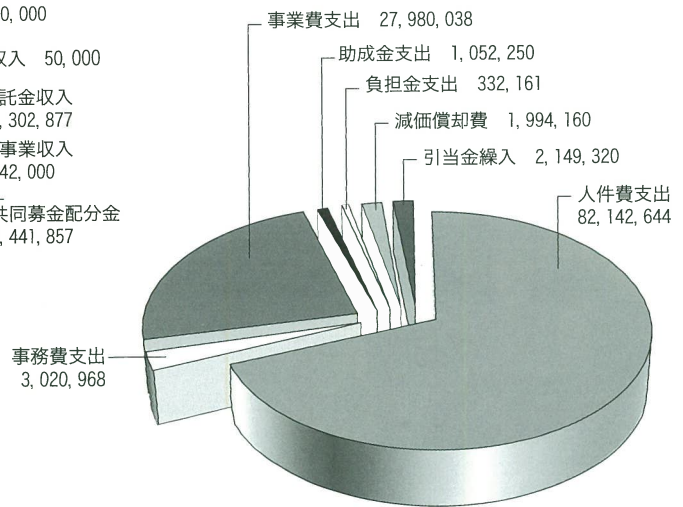
5月31日、保健福祉センターいちいの里で、山形村社会福祉協議会評議員会(平成16年第2回)が開催されました。会議では、平成15年度の事業報告並びに一般会計決算報告等について審議され、それぞれ承認されました。以下、山形村社会福祉協議会の一般会計決算の概要を報告します。

平成15年度山形村社会福祉協議会一般会計事業活動収支の部概要

事業活動収入合計 141,642,057円



事業活動支出合計 118,671,541円



※当期活動収支差額の一部は福祉活動基金等に積立てられることとなりました。

*収支科目の数値は、平成15年度事業活動収支計算書より抜粋

付記 山形村社会福祉協議会々員の会費収入を財源とする支出内容

- ◆福祉講座（まほろばカレッジ）開催費
- ◆福祉啓発費（広報発行、健康と福祉のつどい開催費等）
- ◆福祉団体等助成金（身体障害者福祉協会・知的障害者育成会希望の旅、山形小学校福祉教育助成金等）
- ◆地域福祉活動費（いきいきサロン、ポケットハイキング、在宅介護者リフレッシュ事業費等）
- ◆ボランティア活動振興費（ボランティアセンター貸出機材・用具整備費等）
- ◆福祉活動基金・地域福祉用車輛取得基金積立

山形村社会福祉協議会理事・監事・評議員名簿

平成16年4月23日現在（敬称略）

理事

齊藤 清 (会長)
 逢澤 佳丸 (副会長)
 越 英吉 (副会長)
 清澤 實視 (副会長)
 山口 隆也 (常務理事)
 原 宏見
 北澤 千和
 小口 泰
 塩原 佳也
 三枝 一

川上 祐司
 竹野 園麿
 上條 清子
 相渡 さゆり

監事

竹野 入貞夫
 上條 文夫

評議員

村瀬 章夫
 竹野 入恒夫
 唐沢 完治
 笹川 武清
 熊谷 久子
 上條 治子
 小林 嘉宣
 宮本 美鶴
 籠田 豊里
 住吉 すみ

前田 愛子
 森井 英子
 神通川 長子
 宮沢 勲
 土田 朋子
 横水 美佐子
 松岡 昇
 村上加久男
 堤 洋子
 上條 恵津子

塩原 眞
 野村 俊介
 上條 勝
 籠田 次郎
 宮澤 秀美
 塩原 静雄
 平沢 昭二
 籠田 仁
 永田 博秋
 上條 智佐雄

幼児安全法講習会の開催

6月10日・17日の2回、山形村ふれあいの館で、幼児安全法講習会が開催されました。これは、子育て支援活動の一環として、日本赤十字社山形村分区（事務局／山形村社会福祉協議会）が企画実施したもので、両日とも、いもの子学級の子育て真っ最中のお母さんたちとそのお子さんが大勢集まって、親子いっしょになって熱心に学ぶことができました。

指導してくださったのは、日赤家庭看護法指導員・幼児安全法指導員の尾台安子さん。子どもに多い事故とその予防・防止、応急処置の方法と注意点についてお話いただくとともに、参加者全員で窒息の応急手当・心肺蘇生法の訓練をしました。

受講者の声 横川千鶴子さん（下本郷）

テレビで数回見たことはありましたが、実際に講習会に参加して、話を聞いたり救命の訓練をすることは初めてでした。

思っていた以上に難しく、特に心臓マッサージと人工呼吸は、事故に遭遇して急に出来ることではないと感じました。

とても貴重な体験が出来てよかったですと思います。これからも定期的にこのような講習会に参加して勉強し、事故に遭遇してもあわてないで冷静に対応できるように身に付けていきたいと思っています。



▲初めて参加した
横川千鶴子さん親子



▲親子で心肺蘇生法を訓練する
於 ぷれあいの館

◆平成16年度／日赤社資収納運動の実施結果◆

平成16年度日赤山形村分区社資収納運動を、5月1日から30日までの間実施したところ、次のような実績となりました。（日本赤十字社長野県支部へ全額送金）ご協力有難うございました。 【単位:円】

	上大池	中大池	小坂	下大池	上竹田	下竹田	合計
社費	107,000	141,000	232,000	122,000	282,000	320,000	1,204,000
寄附金	46,800	7,000	48,000	34,000	70,000	94,500	300,300
社資総額	153,800	148,000	280,000	156,000	352,000	414,500	1,504,300

まほろばカレッジ／ガイドヘルパー養成講座等の開催

波田町・朝日村・山形村の三ヶ町村の社会福祉協議会が共催して、本年度からホームヘルパー養成講座（2級課程）並びに障害者ガイドヘルパー養成講座を開催しています。これは、「共に生きる福祉の地域づくり」活動の一環として、在宅の要介護の障害者・高齢者等を高い倫理と知識、介護技術をもって支えることのできる人材を育成するため、企画されたものです。今後、この地域全体を視野に入れた福祉的連携・活動展開が一層期待されます。



▲ホームヘルパー養成講座の開講風景
於 波田町保健福祉センター



▲ガイドヘルパー養成講座の開講風景
於 山形村保健福祉センター

寄稿 施設紹介①

グループホーム「杉のこ」を、よろしく願いたします

私ども中信社会福祉協会は、今年4月8日、山形村役場、社協をはじめ地域の多くの皆様のご理解とご支援をいただき、山形村淀の内に知的障害者のグループホーム「杉のこ」を設置しました。現在、男性2名・女性2名の4名の利用者が、平日の日中は「共立学舎」に通い各種作業をし、夕方から翌朝まで（休日は日中・夜間とも24時間対応）は世話人さんの支援（4名が交代）を受けながら、このグループホームで暮らしています。



▲淀の内地区に開設されたグループホーム「杉のこ」

この運営全般をバックアップする施設として、松本市今井の知的障害者授産施設「共立学舎」が支援にあたります。なお、このグループホームの物件は、共立学舎に勤務していた故職員の「グループホームとして活用して欲しい」という遺志を、法人（中信社会福祉協会）が受け継いだという経過があります。

グループホームとは、平成元年からスタートした国の事業で、地域での生活を望む知的障害者が普通の民家などの一軒家で、居室は個室を原則として世話人による食事の提供などの生活支援を受けながら4～7名の少人数での共同生活をするものです。また、日中は作業所などの日中活動の場があることが基本となります。国の施策が入所施設収容から地域生活支援へ移行する流れの中で、今後生活の場として主要な役割を担うことになると思われます。

この松本圏域には、他の圏域に比べてグループホームの設置数が少なく、今後県が進めている大規模入所施設「西駒郷」の解体縮小にともなう、松本圏域の移転者の受け皿としても、より多くのグループホームの設置が期待されています。



▲この地域で暮らすことになった「杉のこ」の皆さん

障害を持つ人達は、従来の多人数での施設収容から、少人数での家庭的でプライバシーの保てる自由な生活をもとめています。地域の中で「周囲の皆さんからのご理解とご支援を得ることで、ごく自然に営める」というモデルを、グループホームという形で具体的に実践させていただきました。施設利用者及び関係する多くの皆さんに接して頂き、認識を深めて頂き、知的障害者の生活の場を考えるきっかけになることを期待しています。

グループホーム「杉のこ」バックアップ施設/共立学舎
(社会福祉法人 中信社会福祉協会)

電話 0263-86-2043 Fax 0263-86-2043

寄稿 施設紹介②

特定非営利活動法人「和楽会」をご案内します

こんにちは、お陰様をもちまして6月1日にNPO和楽会の認可を受けました。この「和楽会」の創設は、私が、長年願っていた夢でありました。私は縁あって、今まで幾多の方々のお世話をさせて頂く機会を得ましたが、中々充分なことが出来ずに皆さんに不自由をお掛けしてしまうことが度々ありました。

その都度「何とかしたい…」という強い想いを抱くこととなり、そのことが和楽会館建設を決意させ、この度のNPO取得の動機となっています。



理事長 西牧紀子

この「和楽会」は、高齢者及び一般社会になじめない人等に対する日常生活を応援する事業及び勉強等の指導を必要とする児童に対する日常生活の手助けをする事業を行い、社会に寄与する事を目的としています。具体的には、次に掲げる事業を行います。

- 高齢者及び一般社会になじめない人等の長期預かりや一時預かり 部屋数は全部で9部屋
(家庭的雰囲気を大切に行います。)
- 高齢者の日常生活の支援 買い物・通院等の支援、細々とした家事や家庭内外の整備等
- 子供たちの健全育成を図る活動

私たち「和楽会」は以上の内容で、少しでも村内の皆さんが豊かで幸せな生活を営めるよう手助けをさせていただき、お互いが必要とする社会になるように、貢献できる活動をして行きたいと願っております。活動を始めたばかりではありますが、皆様のご協力とご援助をお願い致します。

最後に心配ごとや不安、悩みごとがありましたらお気軽にお越し頂くか、お電話を頂ければお伺い致します。是非ご利用下さい。

特定非営利活動法人 **和 楽 会** (山形村3503-1)
電話& Fax 0263-98-4417



▲下北沖地区に開設された和楽会館



▲家庭的で快適な生活空間の創造を目指します

貸し出します!!

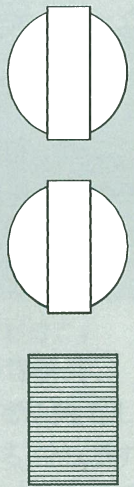
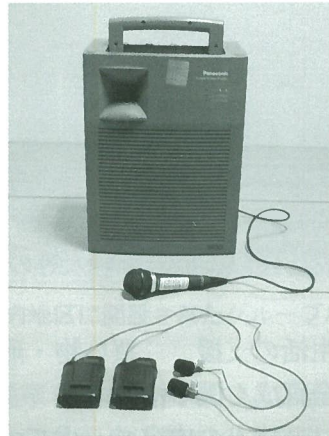
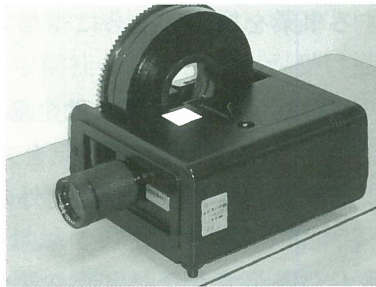
ボランティア活動 機材・用具

山形村ボランティアセンターでは、地域で活動する方々に、機材・用具を無料で貸し出いたします。

活動発表などの機材

音響・マイク
(スピーカー、有線/無線マイク、ピンマイク、マイクスタンド)

スライド・OHP



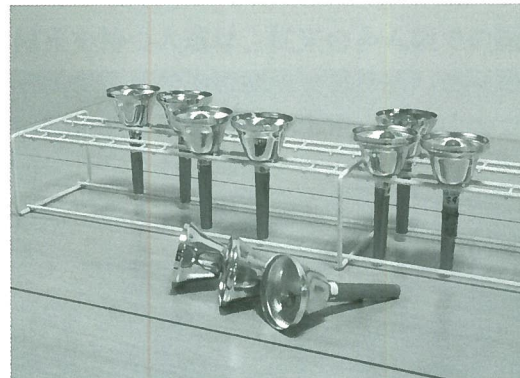
ボランティア・文化活動用具

紙芝居セット



その他、パネルシアターセットなど

ミュージックベルセット

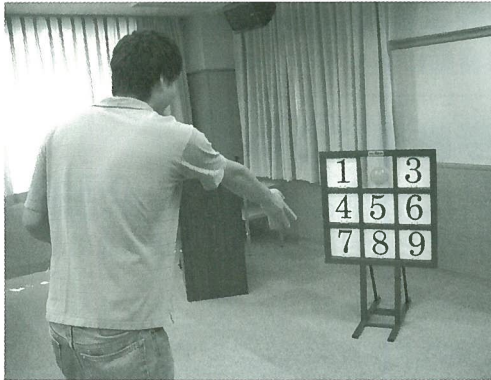


その他、鉄琴・キーボード・大小太鼓など

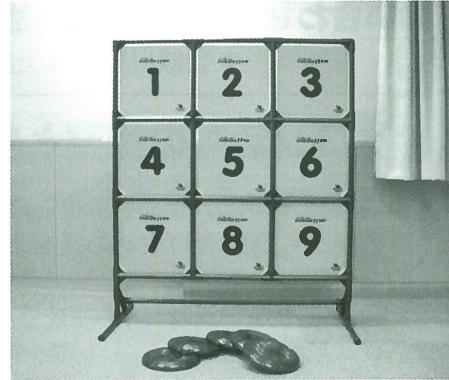
イベント衣装類(ピエロ・ヒヨコ・ペンギン・サル・バニーなど)

レクリエーション用具

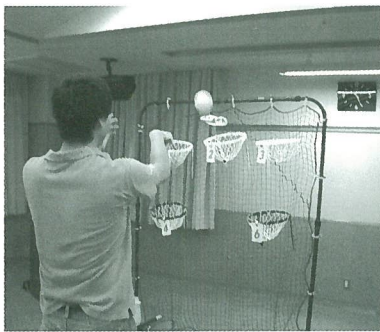
ナンバーストライクゲーム (新)



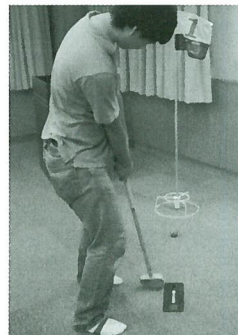
ディスクゲッターゲーム (新)



ポケネットゲーム (新)



グランドゴルフセット



ペタンク
(屋内・屋外各種)



その他、囲碁ボールセット、ボーリングセット、スカットボールセット (新) etc...

※ (新) は、新しく整備した貸し出し用具です。ご活用ください。

* 貸し出しを希望される方は、山形村保健福祉センターいちいの里内
山形村ボランティアセンター(山形村社会福祉協議会事務局)まで
お申し込みください。(電話番号 0263-97-2102)

「いきいきサロン」の設置及び事業運営登録を受け付けます

山形村社会福祉協議会では、只今、いきいきサロン活動（在宅高齢者等の小地域を単位とした交流やふれあい活動、住民の皆さんによる自主的・自発的な仲間づくり活動）の振興をはかるため、同サロンの設置及び事業運営登録を受け付けています。登録希望者（サロン運営ボランティア等）は、下記により登録手続きをお願いします。

登録受付／問い合わせ 山形村社会福祉協議会事務局(山形村保健福祉センターいちいの里内)

*登録用紙等は上記の事務局にあります。 ☎0263-97-2102

いきいきサロン活動の概要と登録手続きについて

- 趣 旨 在宅高齢者等の小地域を単位とした交流やふれあいの場を設け、健康・趣味・社会参加等の面から高齢者の生活の質をより高めることを目的に行う、住民による自主的・自発的な仲間づくり活動
- 実施主体 社会福祉法人 山形村社会福祉協議会
- 運営主体 サロン運営ボランティア（登録サロンの運営をするボランティア）
- サロン設置／事業運営登録の手続き
 - *登録カード（用紙）に次の事項を記入し、社協事務局に提出する。
 - サロン名称 ○サロン運営ボランティア（代表者名）
 - 住所／連絡先／電話番号
 - 活動の対象地区／連絡班又は複数の連絡班を対象地区として指定することができる。行政区を対象地区として指定することも可能であるが、いずれの場合も開催毎に指定対象地区内への周知を厳守のこと。
 - 主たる開催場所 ○その他
- サロン事業実績報告書
 - *サロン運営ボランティアは、サロン事業開催毎に所定の実績報告書を、社協事務局に提出する。
- サロン事業運営負担金の交付
 - *社会福祉協議会は、実績報告書に基づき、事業運営負担金を運営ボランティアに交付する。
 - サロン事業1回開催につき／1,000円（年度内交付限度回数／12回）
 - 指定対象地区より参加した65歳以上の在宅高齢者の加算額1人につき／100円
- サロンの設置(登録)の状況



(平成16年8月1日現在)

サロン名称	指定対象地区	サロン名称	指定対象地区	サロン名称	指定対象地区
二五二五サロン	豆 沢 北	ほおずきの会	上 大 池	さくら会	上 手 東
よしましよ会	仲町・中央通	ト マ ト	本 殿 上	二 月 会	中 北 沖
日 向 会	日 向	堂村下長寿会	堂 村 下	山口15日会	山 口
四 ツ 葉 会	四 ツ 谷 下	からさわサロン	唐 沢 下	か え で 会	神 明
ご ぶ じ 会	竹 原	井 戸 端 会	南 堀	南中カルタ会	南 中
美 野 里 会	美の里ヶ丘	きらきらサロン	上 手 村	ま つ の 会	北 中
よしましよ会	西 下	竹田原マレット 友 好 会	竹 田 原		

まほろは (社協広報／第27号) 平成16年8月10日発行

●発行所 社会福祉法人 **山形村社会福祉協議会** (山形村保健福祉センターいちいの里内)

〒390-1301 長野県東筑摩郡山形村 4520番地の1 TEL 0263 (97) 2102 FAX 0263 (97) 2101

●印刷所 アサカワ印刷株式会社